

2025 年 10 月 10 日

大阪・関西万博「未来の都市」パビリオン内 「CP コンクリートコンソーシアム」展示プレイスへの来場者数が 30 万人を突破

株式会社内山アドバンス（本部：千葉縣市川市、代表取締役社長：柳内 光子）が参加する CP コンクリート（注 1）コンソーシアム（以下 CPCC）は、大阪・関西万博の「未来の都市」パビリオン内にて、CP コンクリートが実現する、未来の都市の姿を体験できるアトラクション「パラレルツアー」を提供し（注 2）、脱炭素社会への貢献を目指して開発を進めている CP コンクリートについて、来場者に知っていただく機会としてきました。

万博開幕以来、連日多くのお客様に CPCC の展示プレイスへご来場いただき、ついに閉幕直前の 10 月 9 日、来場者数が 30 万人を突破しました（注 3）。

当日は記念セレモニーを開催し、30 万人目となった来場者に記念品として、4g の CO₂ を“食べて重くなる” CP コンクリート製のひよこ等をプレゼントしました。

ご来場いただいた多くのお客様に心より感謝申し上げます。

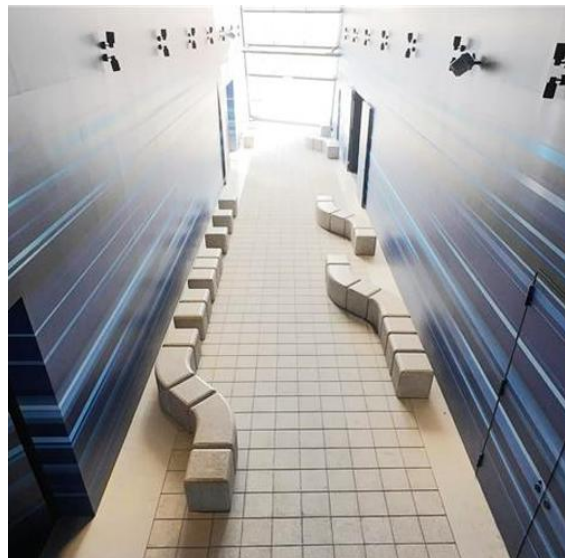


CP コンクリートは、CPCC 展示プレイス内の座席のほか、「未来の都市」パビリオン周辺の舗装やベンチ、屋内のコリドールの床版ブロックやベンチにも活用されており、万博会期中も CO₂ の吸収固定に関するモニタリングを継続するなど、社会実装に向けて取り組んでいます。

当社はこれからも持続可能な社会の実現に向けた技術開発を積極的に推進し、環境に配慮した建設ソリューションの提供を目指します。



展示プレイス内 座席



「未来の都市」パビリオン内ベンチ



「未来の都市」パビリオン エントランス前の舗装とベンチ

注1：CARBON POOL コンクリートの略。セメント焼成工程などで発生する CO_2 をコンクリート由来の産業廃棄物に固定化させ、コンクリート材料として再利用する地域内循環を構築します。さらに新たな技術を用いて CO_2 を最大・最速に吸収固定したコンクリートは、セメント焼成工程などで発生する量を上回る $310\sim 350\text{kg-CO}_2/\text{m}^3$ の CO_2 を固定・削減することでカーボンネガティブを実現します。

CP コンクリートの開発はNEDO（国立研究開発法人新エネルギー・産業技術総合開発機構）によるグリーンイノベーション基金の委託事業です。

注2：CP コンクリートコンソーシアムは、大阪・関西万博 未来社会ショーケース「フューチャーライフ万博・未来の都市」にブロンズパートナーとして協賛しています。

CP コンクリートコンソーシアム 大阪万博用ページ

<https://cpcc-expo2025.com/>

CP コンクリートコンソーシアム 公式ウェブサイト

<https://carbon-pool.com/>

CP コンクリートコンソーシアム 公式YouTube チャンネル

<https://www.youtube.com/@carbon-pool>

注3：CP コンクリートコンソーシアム調べ 期間：2025年4月13日～10月9日

【問い合わせ先】

生産管理部 TEL：047-398-8822